

## 2020 年度 日本小児耳鼻咽喉科学会 新理事会議事録

日時:2020 年 11 月 30 日(月) 16 時 30 分~17 時 30 分

場所:三翠園 6 階 高見

出席者:伊藤真人(理事長)、香取幸夫、小林一女、齋藤康一郎、阪本浩一、竹内万彦、田中 学、田中康広、土井勝美、中川尚志、仲野敦子、二藤隆春、原 浩貴、兵頭政光、増田佐和子、三輪高喜、守本倫子、吉川 衛、吉原重美(理事)、後藤友佳子(監事)、市村恵一(顧問)、藤枝幹也(副会長)、小森正博(年次幹事)、有本友季子、香山智佳子、小森 学、橋本亜矢子(幹事)、益田 慎(アドバイザー)、深美 悟(委員長)、中西秀彦、早坂駿吾(事務局)(50 音順, 敬称略)

### 伊藤真人理事長挨拶

本理事会は出席者と委任状で定足数を満たしていることが報告された。議事録署名人には竹内理事と増田理事が指名された。本理事会開催にあたっての挨拶として理事会出席者および兵頭政光会長への謝辞が述べられた。

### 兵頭政光会長挨拶

第 15 回日本小児耳鼻咽喉科学会を開催するにあたっての協力・支援に対する謝意が述べられた。

## I. 報告事項

### 1. 各委員会担当理事報告

#### 1-1. 庶務(守本理事)

日本小児期外科系関連学会協議会より、令和 2 年度指定難病・小児慢性特定疾病に追加希望の有無につき問い合わせがあったが、本年度は当学会からは追加希望は無いこと、当学会の認定医の設置について検討中であることがそれぞれ報告された。なお、検討中の認定医の位置づけは、専門医ではなく、「めまい相談医」(日本めまい平衡医学会認定)や「嚥下相談医」(日本嚥下医学会認定)と同位のものであることが補足された。

#### 1-2. 会計(土井理事)

2020 年 7 月にオンラインで開催された理事会および評議員会で、正会員と購読会員の年会費の値上げが承認されたことが報告された。

#### 1-3. 学術誌編集(二藤理事)

学会誌の電子ジャーナル化、総説論文の定期的な掲載、疾患や検査法など初心者向けの連載講座の掲載、Second publication の掲載:英文誌にアクセプトされた論文和文版の投稿受付、英文誌(IJPORL など)掲載論文 Abstract の学会誌への転載の各項目について、検討を進めることが報告された。

#### 1-4. HP 広報(田中学理事)

新規入会者増加を図る目的で、学会 web サイト機能の強化、学会 web サイト閲覧者数や閲覧機会増加のための働きかけについて、検討を進めることが報告された。

#### 1-5. 会員教育(香取理事)

用語委員会から会員教育委員会に委員会名が変更され、会員の生涯教育に力を入れていくこと、今後、小児科の医師も委員に推薦する予定であること、耳鼻咽喉科と小児科がお互いに学ぶことができる企画を計画していくことがそれぞれ報告された。

#### 1-6. 保険医療(三輪理事)

保険医療委員会への要望事項等があれば相談いただくよう呼びかけられた。

#### 1-7. 会則(兵頭理事)

本年開催された役員選挙の郵送投票およびオンラインで開催された理事会と評議員会について、現在、会則に明記されていないため、会則委員会の中で検討し、次回理事会等で審議いただくことを検討していること、日本耳鼻咽喉科学会より女性役員を一定数入れることが要望されており、その件についても会則に規定を設けることを検討していることが報告された。

#### 1-8. 学術(国際)(中川理事)

ESPO は 2021 年 11 月 6 日～9 日、APOG は 2021 年 11 月 26 日～27 日、ASPO は 2021 年 5 月に開催予定であることが報告された。

#### 1-9. 学術(国内)(小林理事)

短期的目標としては、急性咽頭扁桃炎診療ガイドライン(日本口腔・咽頭科学会と日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会と共同で作成中のガイドライン)のブラッシュアップを進めていくこと、耳鼻咽喉科・小児科・感染症科合同のサテライトワークショップの開催を計画していること、急性中耳炎と滲出性中耳炎の新規診断法の検討を進めること、改定版の滲出性中耳炎ガイドラインの解説等を行うこと、中長期的目標としては、小児の喘鳴疾患治療診療の手引き、吸気性・呼気性喘鳴疾患診断治療の手引きのガイドブックの作成の検討を計画していること、with コロナ時代の小児耳鼻咽喉科診療の検討(遠隔診療の可能性)を進めることが報告された。

#### 1-10. 将来計画(齋藤理事)

伊藤理事長から他科・多職種連携で学会の活性化を図ってほしいことと、若手育成に力を入れてほしいことについて将来計画委員会に指示があったことが報告された。

#### 1-11. ダイバーシティ(D&I)推進(吉川理事)

男女共同参画委員会からダイバーシティ(D&I)推進に委員会名が変更され、性別だけでなく多様な勤務形態を背景にもつ会員など、「多様な会員が成長し活躍できる学会」の実現を目標としたいことが報告された。

#### 1-12. 小児科領域企画推進事業(原理事、伊藤理事長(代))

2022年にまとめる予定で小児睡眠時無呼吸の全国アンケート調査を行っていることが報告された。

## 2. その他

### 2-1. 藤枝幹也副会長挨拶

第15回日本小児耳鼻咽喉科学会を開催するにあたっての協力・支援に対する謝意が述べられた。

### 2-2. メール審議報告・情報配信報告(伊藤理事長)

前回理事会(2020年7月3日開催)以降のメール審議の内容および情報配信の内容が報告された。

### 2-3. 日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会会議報告(守本理事)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う関連する学会の総会・学術講演会の開催日程調整について議題に挙げたこと、WEB開催およびハイブリッド開催のために費用がかかっている学会があることから、日本耳鼻咽喉科学会と関連する学会が共有してWEB開催のための会社を決めていくかどうかの議論を行っており、現在そのためのアンケートを実施していること、会員名簿共有について各学会で検討していくことになったことがそれぞれ報告された。

兵頭理事より、日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会における会員名簿管理について、転居先不明の会員の増加などの問題を抱えている学会が多いため、会員の連絡先を日本耳鼻咽喉科学会と共有するという提案が出てきているが、あくまでも耳鼻咽喉科の会員に限られるため、名簿情報をどのように周知するかの検討を要すること、日本耳鼻咽喉科学会と日本臨床耳鼻咽喉科医会の間では会員情報を共有することについて検討していることが、それぞれ追加で報告された。

小林理事より、日本耳鼻咽喉科学会から、総会・学術講演会の後に市民向け講座を開催してほしいという要請があり、当学会でも検討してよいのではという意見があった。

### 2-4. 第16回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備状況報告(土井第16回会長)

第16回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会における、現在の準備状況の報告がなされた。

### 2-5. 第17回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備状況報告(足立第17回会長〔代. 伊藤理事長〕)

第17回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会への参加が呼びかけられた。

2-6. 第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会準備状況報告(守本第 18 回会長)

第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会における、現在の準備状況の報告がなされた。APOG との共同開催を検討しており、開催地については未定であることが報告された。

2-7. 2023 年 APOG 会長ご挨拶(中川会長)

第 18 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会の会場と併設して同時に開催することを検討していることが報告された。

2-8. 鈴鹿有子先生(関西医科大学)からの個人寄附について(伊藤理事長)

鈴鹿有子先生から寄附金をいただき、その用途について、若手育成など当学会の発展のために寄附金をお使いいただきたい旨の御意思があったことが報告された。

2-9. 理事長交代について(伊藤理事長)

2020 年 8 月 16 日付で、本学会理事長を内藤健晴先生から引き継いだことが報告された。

2-10. 事務局住所移転について(伊藤理事長)

2020 年 10 月 30 日付で、学会事務局の住所が、以下の通り移転したことが報告された。

(旧)〒113-0033 東京都文京区本郷 2-26-11 KAZEN 第 2 ビル 6 階  
中西印刷株式会社 東京営業部内  
TEL:03-3816-0738 FAX:03-3816-0766  
Mail:ped-ori@nacos.com

【新】〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-16 大学通信教育ビル 5 階  
中西印刷株式会社 東京営業部内  
TEL:03-3816-0738 FAX:03-3816-0766  
Mail:ped-ori@nacos.com  
(TEL・FAX・Mail については変更なし)

## II. 審議事項

### 1. 名誉会員・顧問の推薦の件(伊藤理事長)

名誉会員に、現顧問の川城信子先生、田中美郷先生、早川浩先生が推薦され、承認された。

顧問に氷見徹夫先生(2 代目理事長)、飯野ゆき子先生(3 代目理事長)が推薦され、承認された。

### 2. 学会助成金の値上げの時限措置の件(伊藤理事長)

新型コロナウイルスの感染拡大により、日本耳鼻咽喉科学会・関連する学会の総会・学術講演会の運営状況が厳しくなっていることに鑑み、当学会において、2020 年

および 2021 年に開催される総会・学術講演会(第 15 回・第 16 回)の学会助成金を 100 万円から 200 万円に増額することが提案され、承認された。

以上

理事長:伊藤真人  
庶務担当:守本倫子  
庶務副担当:仲野敦子  
幹事:有本友季子  
小森 学  
橋本亜矢子  
(文責)香山智佳子